

同時資料配布先：

経済産業記者会

学研都市記者クラブ

2017年12月1日

次世代型膜モジュール技術研究組合

第7回 革新的CO₂膜分離技術シンポジウム
～ 地球温暖化防止に貢献する膜分離技術の最新動向 ～
開催について

当組合では、広くご関係の皆様にご紹介するため、2018年2月13日に「第7回革新的CO₂膜分離技術シンポジウム」を開催致します。

本年のシンポジウムでは、基調講演として、公益財団法人地球環境産業技術研究機構の茅陽一理事長、また、招待講演として、常磐共同火力(株)勿来発電所の石橋理事 本部長、明治大学の永井教授、ダイセル・エボニック(株)の須川マネージャーを迎え、CCS (Carbon dioxide Capture and Storage) や分離膜技術、CO₂分離膜の適用が期待されるIGCC (石炭ガス化複合発電) の動向、トピックスについてご講演頂きます。

また、当組合が開発しているCO₂分離膜技術の最近の進捗に加え、海外のCO₂分離回収技術の最新動向についてもご報告いたします。

CCSにご関心をお持ちの皆様には、最新動向をお聞き頂ける絶好の機会ですので、是非ご参加下さいませようご案内申し上げます。

※次世代型膜モジュール技術研究組合

(組合員：住友化学株式会社、公益財団法人地球環境産業技術研究機構)

1. 開催趣旨

COP21 (パリ協定) では、世界共通の長期目標として、世界全体の平均気温上昇を産業革命前に比べ2°C未満に十分に抑えることが設定され、また、1.5°Cに抑える努力を追求することに言及されました。地球温暖化対策の重要な選択肢の一つとして、二酸化炭素回収・貯留 (CCS : Carbon dioxide Capture and Storage) が挙げられます。その中で、次世代型膜モジュール技術研究組合は、効率的な石炭ガス化発電として期待されているIGCC等で発生する圧力を有するガスから低コストで分離回収を行う革新的な二酸化炭素分離膜の開発 (二酸化炭素分離膜モジュール実用化研究開発事業) を経済産業省からの委託事業として進めています。

本シンポジウムでは、当技術研究組合が開発している二酸化炭素分離膜技術や国内外での二酸化炭素分離回収技術の研究開発動向について報告し、最新の情報について知っていただくことを目的としています。

2. 開催概要

主催： 次世代型膜モジュール技術研究組合

(組合員：住友化学㈱、公益財団法人地球環境産業技術研究機構)

共催： 経済産業省

後援： 日本 CCS 調査株式会社、Global CCS Institute、
公益社団法人新化学技術推進協会

協賛： 日本膜学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人高分子学会、
公益社団法人日本化学会

日時： 2018年2月13日(火) 13時～17時(受付開始12時30分)

会場： 東京大学 伊藤謝恩ホール(本郷キャンパス 赤門東隣り)

参加費： 無料

プログラム(敬称略)：

- ・ 基調講演 「今後のゼロエミッション技術を巡って」
公益財団法人地球環境産業技術研究機構 理事長 茅 陽一
- ・ 招待講演①「石炭ガス化複合発電(IGCC)の現状と今後の普及」
常磐共同火力㈱ 勿来発電所 石炭ガス化発電事業本部
理事 本部長 石橋 喜孝
- ・ 招待講演②「分離膜研究の最近の話題」
明治大学 理工学部 応用化学科 教授 永井 一清
- ・ 招待講演③「エボニック製 SEPURAN® 分離膜による CO₂分離および
ヘリウム精製、水素分離(仮題)」
ダイセル・エボニック㈱ スペシャルティ製品営業部
マネージャー 須川 浩充
- ・ 活動報告①「次世代型膜モジュール技術の進捗について」
次世代型膜モジュール技術研究組合 専務理事 中尾 真一
- ・ 活動報告②「海外の CO₂分離回収技術の最新動向」
次世代型膜モジュール技術研究組合 主任研究員 山田 秀尚
(詳細は別紙をご参照ください。)

3. 参加登録

参加を希望される方は、下記 RITE ウェブサイトよりお申し込み下さい。

<http://www.rite.or.jp/news/events/>

(定員 300名 先着順に参加登録)

4. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前にお申込み下さいますようお願い致します
(やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい)。

お問合せ先

○シンポジウムの内容・参加登録に関するお問合せ先：

- ・ 公益財団法人地球環境産業技術研究機構 化学研究グループ 菰野、大西

TEL : 0774-72-2305 E-mail : mgmsympo@rite.or.jp

- ・ 次世代型膜モジュール技術研究組合 三上

TEL : 0774-75-0230

○本プレス発表に関するお問い合わせ先：

- ・ 公益財団法人地球環境産業技術研究機構

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 中村、辰巳

TEL : 0774-75-2301 E-mail : pub_rite@rite.or.jp